

## 【2018年度総括報告】

鳥取県より公益法人として認定を受けて5年目が終わりました。当協会の活動や事業に関しては、鳥取県ろうあ者大会や鳥取県との共催である全国高校生第5回手話パフォーマンス甲子園をはじめ、各種行事を実施してきました。また、2019年9月に「第53回全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根」の開催に向け、全国初の手話言語条例を制定した鳥取県ならではのおもてなしができるように、鳥取県実行委員会が中心となって準備を進めているところです。

特に、私たちにとって衝撃的な出来事であった、旧優生保護法のもとで数多くの障害者が強制不妊手術を強いられたことが表面化しました。全日本ろうあ連盟による「ろう被害者の実態調査」を当協会として実施し、鳥取県でもろう被害者が判明しました。今後も、鳥取県と合同でろう被害者の救済や実態調査に取り組んでいきます。

2019年3月に県内市町村で初めて「米子市手話言語条例」が成立されました。鳥取県手話言語条例と米子市手話言語条例が相互関係を築き、当協会としても関係機関と連携しながら、きこえない・きこえにくい人（以下、きこえない人）を支え、県民に対しても、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝を申し上げます。今後も一人ひとりが輝けるように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、きこえない人の支援を充実していきます。

2018年度の当協会会員数は、220名（一般会員144名・高齢会員59名・90歳以上会員2名・学生会員10名・賛助会員5名）であり、2017年度と比較すると2018年度より新たに募集した賛助会員の入会で全体的に3名増加しました。各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしたいと考えています。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という思いを掲げ、決議内容を国内に浸透させ、国内の意識を高めるため、手話言語の普及、手話言語法の早期制定の推進に取り組んでいるところです。

2019年度は、米子市手話言語条例に続き、市レベルの手話言語条例の制定に向けた取り組みをはじめ、「第53回全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根」の開催、鳥取県内に音声言語での緊急通報に代わり、スマートフォンなどからアクセスして消防に通報できる「Net119緊急通報システム」の導入、「手話マーク・筆談マーク」のコミュニケーションマークの普及、全日本ろうあ連盟創立60周年記念映画「ゆずり葉」の上映会を9年振りに県内3ヵ所で開催し、手話言語のこと、きこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。今後もさまざまな事業及び行事を通して、きこえない人の手話言語の獲得や手話言語の自由な使用が保障され、「一人ひとりのきこえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前ができる社会」の実現、きこえない人に対する理解を促進し、「安心して暮らせる社会」を目指すために、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきますので引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

## 【公益目的事業】

### 《公一 1 聴覚障害者の福祉向上のための事業》

#### (概要)

当法人は、鳥取県内に在住するきこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりのきこえない・きこえにくい人が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、きこえない・きこえにくい人をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉(共生社会)の発展に寄与している。具体的には、きこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するために、きこえない・きこえにくい人に対する支援、きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成、県民等に対する啓発普及事業に取り組んでいる。

## 1. 聴覚障害者に対する支援事業

### ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

#### ■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2017年度に比べ派遣件数が増加した。その中でも要約筆記者等の派遣依頼件数は倍増しており、社会資源としての要約筆記の周知の広がりが見られる。また一人当たりの依頼件数が増加しており、要約筆記を必要とする場面の増加が見られる。生活場面の中で要約筆記を目にする回数が増えることで社会的認知が進み、さらなる新規利用の拡大を期待したい。また、手話通訳者等の派遣件数も増加しており、分野別では地域活動に関する依頼の伸びが大きい。きこえない・きこえにくい人の地域活動への参加が進んでいると思われる。ただ一方で、実働できる登録手話通訳者が非常に限られており、日々のコーディネートに大変苦慮している現状は従来から変わっていない。これは全国的な課題ではあるものの、今後も人材養成事業や行政とも更なる連携をとり、問題解決に向け協議を重ねていきたい。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計52名

◇登録手話通訳者 18名(うち手話通訳士11名)

◇登録手話奉仕員 34名

②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計30名

◇登録要約筆記者 16名

◇登録要約筆記奉仕員 14名

研修会開催実績：西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：2018年5月12日(土)9:30～11:30

場所：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

参加者：40名

内容：事業報告、意見交換、ミニ講座「意思疎通支援と対人援助」

#### <派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	40	49	57	53	41	68	76	39	57	73	65	76	694
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	59	64	45	51	69	42	54	76	65	34	26	55	640
	要約	8	6	10	12	7	8	9	15	10	1	5	6	97
合計	107	119	112	116	117	118	139	130	132	108	96	137	1,431	

※参考：2017年度4月～3月…1,323件

## ■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

派遣件数は昨年度と比べわずかな増加となった。依頼内容は医療が全体の7割を占めている。理由として高齢化による定期受診に加え、入院、リハビリ通院、新たな受診などが挙げられる。また、きこえない・きこえにくい人が介護支援を受けるだけでなく、家族に対しての介護支援も増え、今後もその割合が高くなることが予想される。依然として平日に依頼できる登録者の人数は厳しい状況だが、手話通訳者トレーナー事業との連携を図り、通訳現場への同行も増え、技術向上につながった。今後も少しずつではあるが、新規の登録手話通訳者等の技術向上に向けて引き続き人材養成事業、手話通訳者トレーナー事業との連携を図りたい。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計31名  
 ◇登録手話通訳者 11名（うち手話通訳士4名）  
 ◇登録手話奉仕員 20名  
 ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計10名  
 ◇登録要約筆記者 6名  
 ◇登録要約筆記奉仕員 4名

研修会開催実績：中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：2018年4月21日（土）9:30～11:30

場所：県立倉吉体育文化会館

参加者：18名

内容：事業報告、意見交換、ミニ講座「意志疎通支援と対人援助」

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	35	29	24	42	36	33	20	32	42	37	36	51	417
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	12	17	14	18	44	27	27	20	17	10	10	13	229
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	47	46	38	60	80	60	47	52	59	47	46	64	646	

※参考：2017年度4月～3月…624件

## ■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

年度を重ねるごとに依頼件数は増加し続け、2018年度も前年度に比べ約150件増となった。分類別にみると特に医療が増加しているが、要因としては対象者の高齢化に伴う受診や入院の増加、および入院中の継続的なりハビリ通訳が挙げられる。また定期受診以外の受診通訳依頼も増えており、以前に比べ少しの体調不良でも我慢せず気軽に通訳依頼をされるようになった現れであると考えられる。専任手話通訳者稼働件数も増加しているが東部センターに来所されての電話通訳対応や専任手話通訳者以外の職員稼働件数も多くを占めており、全体的に全ての依頼に対応すべく職員・登録者がフル回転で稼働した一年間だった。それに伴い、登録者の健康問題も懸念されるところである。登録者自身からの健康への訴えはまだ無いが、健康で、且つ増加し続ける依頼にも対応し、きこえない・きこえにくい人のニーズに沿った支援へとつないでいくためにも、避けては通れない問題と認識し、今後も事業を遂行していきたい。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計60名  
 ◇登録手話通訳者 24名（うち手話通訳士8名）  
 ◇登録手話奉仕員 36名  
 ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計33名  
 ◇登録要約筆記者 11名  
 ◇登録要約筆記奉仕員 22名

研修会開催実績：東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：2018年6月16日（土）9:30～11:30

場所：県立福祉人材研修センター

参加者：41名

内容：事業説明、意見交換、事例検討

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	122	125	109	103	99	57	95	89	77	82	114	94	1,166
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	207	172	171	164	143	131	150	135	137	115	139	133	1,797
	要約	9	6	4	2	4	2	3	3	2	6	7	5	53
合計		338	303	284	269	246	190	248	227	216	203	260	232	3,016

※参考：2017年度4月～3月…2,877件

### ■手話通訳者派遣事業（団体）

派遣件数は年々減少傾向にある。条例制定後、情報保障の必要性の理解は進んだものの、一定期間を経過し、本当に必要な場面に派遣依頼をするという考え方に移行してきている。派遣調整部分では、各圏域の専任間との情報共有に努め、連携を密に取るように心掛けた。また、休日・夜間の派遣時の急な連絡先として緊急携帯電話の整備を7月から開始し、派遣者の懸念点が改善された。

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話		68	54	80	86	78	78	121	93	69	44	66	53	890
要約		12	6	20	19	15	10	27	23	19	5	13	15	184
合計		80	60	100	105	93	88	148	116	88	49	79	68	1,074

※参考：2017年度4月～3月…1,091件

### イ）聴覚障がい者相談員設置事業

2018年度は2017年度と同様きこえない・きこえにくい人の高齢化による医療面及び生活面、介護面での支援が増加している。また20年以上の引きこもりのケースでの対処、合理的配慮不提供による対処などがある。きこえない・きこえにくい人への支援の充実に努めた結果、生活の質向上に繋げた好事例がある。継続支援が必要なケース、コミュニケーションエラーによる家族関係が困難なケースなどの対応に苦慮した。これらの課題を踏まえて、きこえない・きこえにくい人への支援体制の強化を図りたい。

<相談件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部		76	65	73	79	84	70	90	84	54	63	76	61	875
中部		57	67	63	68	82	61	81	68	60	65	69	67	808
西部		64	90	83	67	102	74	104	94	59	56	67	90	950
合計		197	222	219	214	268	205	275	246	173	184	212	218	2,633

※参考：2017年度4月～3月…2,520件

## ■鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会

鳥取県内の聴覚障がい者相談員の資質向上のために、研修実施・事例検討・情報交換等を行った。福祉サービス提供や社会資質の整備のプロセス、きこえない・きこえにくい人への支援体制の充実に向けて1か月に1回のペースで開催した。

また、強制不妊手術等における実態調査を県と共同して取り組んでいる。他に、鳥取県における「Net119 緊急通報システム」導入の要望交渉を行った。

## ウ) 聴覚障がい者生活支援事業

### ■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

2018年度は講師を招いて栄養学習と防災学習を行った。栄養学習では食品サンプルと塩分・油分の含有量の模型を持参いただき、普段食べている物にはどれだけの量が含まれているのかを目で見る事ができた。また防災学習では実際の防災セットを見ることができ、いざという時の備えが大切だと実感できた。今後も講師へきこえない・きこえにくい人の特性を伝え、仲間が理解できる講義になるよう働きかけたい。一方、脚力の低下による歩行の補助、嚥下の機能低下による誤飲の見守りが必要な仲間がいるため、参加者は少ないがスタッフ全員で連携を図り支援を行いたい。

【委託元】中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北町）

【回数・時間】24回・10時～14時

【場所】倉吉市成徳公民館 他

【登録人数】17名

回数	実施期日	参加人数	内 容
第 1 回	4 月 20 日 (金)	8 名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第 2 回	4 月 27 日 (金)	7 名	1年間の計画相談／新聞作り (昨年度3月分)
第 3 回	5 月 11 日 (金)	6 名	ハイキング／翌月の取組み相談
第 4 回	5 月 25 日 (金)	9 名	手話学習／レクリエーション
第 5 回	6 月 8 日 (金)	8 名	健康学習「ストレス解消体操」／翌月の取組み相談
第 6 回	6 月 29 日 (金)	7 名	「ボッチャ」／レクリエーション
第 7 回	7 月 6 日 (金)	7 名	創作活動／翌月の取組み相談
第 8 回	7 月 20 日 (金)	7 名	栄養学習 (調理)／翌月の取組み相談
第 9 回	8 月 3 日 (金)	8 名	バス外出「砂の美術館～東部聴覚障がい者センター見学」
第 10 回	9 月 7 日 (金)	9 名	防災学習「防災マップについて」／翌月の取組み相談
第 11 回	9 月 21 日 (金)	6 名	新聞作り／翌月の取組み確認・ストレッチ
第 12 回	10 月 11 日 (木)	9 名	東部との交流会
第 13 回	10 月 19 日 (金)	7 名	ふくろうとの交流会
第 14 回	11 月 9 日 (金)	9 名	健康学習「インフルエンザ予防」／翌月の取組み相談
第 15 回	11 月 16 日 (金)	8 名	「スカットボール」／交流会の振り返り
第 16 回	11 月 30 日 (金)	7 名	栄養学習 (調理)
第 17 回	12 月 7 日 (金)	9 名	手話学習／レクリエーション
第 18 回	12 月 21 日 (金)	7 名	クリスマス会／翌月の取組み相談
第 19 回	1 月 11 日 (金)	7 名	新年会／翌月の取組み相談
第 20 回	1 月 25 日 (金)	3 名	「ICT講座」／意見交換
第 21 回	2 月 8 日 (金)	5 名	創作活動 (ちぎり絵)
第 22 回	2 月 22 日 (金)	3 名	新聞作り／翌月の取組み確認
第 23 回	3 月 1 日 (金)	6 名	福ろうの家耳の日集会／ゲーム
第 24 回	3 月 8 日 (金)	6 名	1年間の振り返り／意見交換「1年間の感想・来年度やりたいこと」

その他 【スタッフ会議】13回 【合同スタッフ会議】1回(7/19)  
 【スタッフ学習会】2回(8/26)(10/30)

### ■東部圏域聴覚障がい者生活支援事業

この事業が始まり5年が過ぎた。仲間の協力のもと、大きな事故もなく活動ができていることに感謝している。2018年度は新しい試みである“岩美高校との交流”を行った。仲間たちは若い力に良い刺激を受けることができ、高校生からは「良い経験をした」「手話をもっと勉強したい」などの感想が届いた。このような取組みを今後も続けていきたい。また、仲間は活動の中で学びたいという意欲が高まってきている。発言が少なかった仲間も活動を重ねるごとに積極的に発言をすることが増え、明るくなってきた。これからも、楽しく、魅力のある場所を提供できるように心がけていきたい。そしてこの事業を広く知ってもらい、仲間を増やしたい。

【委託元】東部圏域1市4町(鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町)

【回数・時間】24回・10時～14時

【場所】さわやか会館 他

【登録人数】29名

回数	実施期日	参加人数	内容
第1回	4月19日(木)	24名	オリエンテーション/翌月の取組み相談
第2回	4月26日(木)	19名	創作活動/頭の体操
第3回	5月17日(木)	20名	調理実習/翌月の取組み相談
第4回	5月31日(木)	20名	バス外出(あおや和紙工房)
第5回	6月14日(木)	16名	ミニ運動会/翌月の取組み相談
第6回	6月28日(木)	20名	情報交換会(マナーについて)/指の体操
第7回	7月12日(木)	19名	夏祭り/翌月の取組み相談
第8回	7月26日(木)	20名	創作劇の相談/創作劇の準備と練習
第9回	8月9日(木)	17名	創作劇の練習・発表/翌月の取組み相談
第10回	8月23日(木)	20名	教養講座「気象について」/らくだなんでもニュース
第11回	9月13日(木)	18名	情報交換会(災害時に役立つこと)/翌月の取組み相談
第12回	9月27日(木)	19名	創作活動/楽しく話そう
第13回	10月11日(木)	17名	バス外出(中部との交流会)
第14回	10月25日(木)	19名	鳥取市文化センターと鳥取県東部聴覚障がい者センターの見学
第15回	11月8日(木)	21名	体を動かそう(岩美高等学校との交流①)/翌月の取組み相談
第16回	11月22日(木)	13名	調理実習/10食品群チェック
第17回	12月6日(木)	18名	しゃんしゃん体操(岩美高等学校との交流②)/翌月の取組み相談
第18回	12月20日(木)	18名	クリスマス会/ビンゴゲームと今年の思い出発表
第19回	1月17日(木)	18名	新年を祝う会(岩美高等学校との交流③)/翌月の取組み相談
第20回	1月24日(木)	13名	創作活動/頭の体操
第21回	2月7日(木)	17名	情報交換会(生活の知恵)
第22回	2月21日(木)	13名	らくだ新聞作り/10食品群チェック
第23回	3月7日(木)	19名	耳の日ミニ集会/来年度に向けて
第24回	3月14日(木)	14名	1年間の振り返り/らくだ新聞作り

その他

【スタッフ会議】13回 【合同スタッフ会議】1回(7/19) 【スタッフ学習会】1回(8/26)

## エ) 聴覚障害者就労継続支援事業

### ■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう（就労継続支援B型事業）

2018年度は、さまざまな面で、新たなスタートを切れた1年であったように感じる。ろう学校を卒業した仲間が加わり、若いきこえない・きこえにくい人たちの進路先として選ばれる事業所となった。若者の将来の可能性をいかに引き出していけるのか、責任の重大さを実感している。

開所時間を10～15時までから9～16時まで利用可能に変更した。多くの仲間が16時までの利用を希望し取り組んでいる。「帰宅後の孤独な時間が減った」「仲間との時間も工賃も増えてうれしい」と喜ばれている。

4年の月日が過ぎ、小さなふくろう商品の製作からスタートした作業も、指文字タペストリー製作、鳥取県障害者就労事業振興センターをはじめ、県農福連携事業などから、各方面からの新たな作業をいただくなど、幅広いものとなった。請け負った作業をひとつずつ大切に取り組みでいった結果が実を結び、地元企業から、仲間たちの作業力を見込んでの、ふくろう指定での長期の作業をいただけるようにもなった。仲間たちの力が社会に求められている。

地域との関わりも深めるため、自治会に入会し、公民館との連携も取り始めている。地域住民との交流を深めることはもちろん、地域の中の福祉サービス事業所として担える役割も果たしていきたい。

【日 時】月曜日～金曜日 9時～16時

【場 所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定 員】20名

#### <利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者 人数(人)	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	13
開所 日数(日)	20	22	23	22	23	18	23	21	19	18	19	21
利用人数 (人)	126	135	135	125	142	129	147	107	93	99	113	140
利用率 (%)	48.5	47.2	45.2	43.7	47.5	55.1	49.2	39.2	40.8	45.8	49.6	51.3

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…自主製品製作、販売、受託作業（フルーツキャップ折り、平ゴム結び、会報の封入発送作業、DM封入作業）

施設外就労…県農福連携事業での受託業務（ブルーベリー収穫作業、いちご栽培管理補助・収穫補助作業）

## オ) 字幕映像ライブラリー事業

東部センターでの貸出の本数がかなり減少している。毎月発行のとり聴協新聞で1面をいただいてライブラリーの紹介をしているが、その作品の問い合わせが数件あるくらいで、各センターに来所し借りたいという方が少ないという現状がある。年に2回入荷があるが、聴覚障害者情報文化センターが字幕作成された作品なので、希望とは合わない場合も多々ある。テレビにも字幕が付いているものも多くなる中、興味を持っていただけるよう啓発に努めたい。

#### <月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	1	15	6	10	-	5	11	6	17	6	12	6	95
中部	10	11	8	3	-	3	1	1	1	-	-	-	38
西部	-	6	-	2	1	1	12	2	6	-	-	-	30
合計	11	32	14	15	1	9	24	9	24	6	12	6	163

※参考:2017年度4月～3月…200件

<ライブラリー利用登録者数>

	2017年度登録者数			2018年度新規登録者数			2018年度退会者数			2018年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	24	28	52	-	2	2	-	1	1	24	29	53
中部	12	7	19	-	1	1	-	-	-	12	8	20
西部	26	13	39	1	1	2	-	-	-	27	14	41
合計	62	48	110	1	4	5	-	1	1	63	51	114

カ) 聴覚障害者用情報機器貸出事業

実績は2年連続減となったが、行事等への設置を促し新たに利用につながったケースもあり、利用そのものは多様化していると感じた。機器そのものが知られていないケースが多く周知方法に課題を感じている。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
中部	2	-	2	-	2	-	2	1	-	-	-	3	12
西部	1	1	4	2	3	-	-	3	1	-	2	1	18
合計	3	1	7	2	5	-	3	4	1	-	2	4	32

※参考:2017年度4月～3月…41件

キ) ICT遠隔手話通訳・電話リレーサービス

2018年度は3圏域で学習会を開催し、事業説明・意見交換を行った。研修会では、他県の手話通訳オペレーターと意見交換ができ新たな気づきがあった。他県の良い面を参考にしながら工夫を重ね、より使いやすいサービスを目指したい。新規申請者が数名あったが、実績数に大きな変化はなく、利用者はほぼ固定されてきている。引き続き、利用可能範囲や利用例を説明し利便性を伝えていきたい。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
遠隔	3	4	3	-	-	-	2	1	-	4	3	1	21
リレー	33	23	27	37	32	26	58	23	44	34	33	38	408
合計	36	27	30	37	32	26	60	24	44	38	36	39	429

※参考:2017年度4月～3月…443件

<内訳>

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	自治体・公共施設	公共交通機関	その他	合計
遠隔	3	2	0	0	0	3	0	0	0	0	5	0	3	4	1	21
リレー	56	14	20	0	2	39	13	9	13	8	137	25	23	28	21	408
合計	59	16	20	0	2	42	13	9	13	8	142	25	26	32	22	429



## ■遠隔手話通訳サービス・電話リレーサービス学習会

【東部】日 時：2018年9月9日（日）13：00～14：00

会 場：さざんか会館

参加者：約40名

【中部】日 時：2018年12月15日（土）17：00～17：30

会 場：倉吉市上井公民館

参加者：8名

【西部】日 時：2019年2月11日（月・祝）14：30～15：00

会 場：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

参加者：10名

## ク) 手話通訳者トレーナー事業

2018年度はトレーナーが3名体制となり、中部圏域を中心に県内全域で現場同行を実施し、効果的な現場実習を行うことができた。トレーナー学習会では、前年度より継続してイラストを使ってイメージ化を図る学習方法を取り入れ、日本語にとらわれない手話表現の技法を学ぶ内容で好評を得た。県外からはトレーナー事業に対する問い合わせや講師依頼等があり、鳥取県の先進的なトレーナー事業に対し、全国からの関心の高さを感じた。

課題としては、トレーナー学習会の開催日程が集中したことで、担当者・参加者の負担が増加した。

＜現場同行・研修等の支援実績＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	3	8	14	12	4	4	13	6	9	12	23	3	111
	研修等の支援	-	-	-	6	6	-	6	6	-	-	-	-	24
	合 計	3	8	14	18	10	4	19	12	9	12	23	3	135
対応登録者数	通訳者	3	9	11	11	20	2	17	18	13	12	25	4	145
	奉仕員	1	3	7	38	45	4	41	32	1	8	15	1	196
	合 計	4	12	18	49	65	6	58	50	14	20	40	5	341

※参考：2017年度4月～3月…121件・270名

## 2. 聴覚障害者を支援する人材育成事業

### ア) 手話通訳者養成研修事業

#### ■手話通訳者養成講習会

2018年度は全体的に受講者減が目立ったが、受講者は積極的に学ぶ姿勢が見られ、高い修了率であった。例年の課題である受講者の減少を解決するため、受講時間や会場の見直しを進めていきたい。

【手話通訳Ⅰ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ	7月19日（木）～	35回	6名	4名
	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	3月7日（木） ※集中講座4回			
西部	米子コンベンションセンター	7月17日（火）～	35回	5名	4名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里 県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	3月5日（火） ※集中講座4回			

### 【手話通訳Ⅱ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立福祉人材研修センター 鳥取市人権交流プラザ 県立倉吉体育文化会館	4月11日(水)～ 10月31日(水) ※集中講座4回	33回	6名	6名
	西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里 県立倉吉体育文化会館		4月10日(火)～ 10月30日(火) ※集中講座4回	4名

### 【手話通訳Ⅲ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	6月4日(月)～ 11月12日(月)	11回	5名	5名

### ■手話通訳者養成講習会講師学習会

通訳Ⅰ～Ⅲで指導に悩む講座を選び、講師間で指導方法を確認し合った。講師それぞれが工夫を凝らした指導方法を模擬講座形式で学習できたが、参加者が少なく、実際の指導に活かさない面もあった。講師が参加しやすいよう、会場を固定せず持ち回りでの実施を考えたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月14日(月)	7名
2	県立倉吉体育文化会館	6月25日(月)	6名
3	県立倉吉体育文化会館	7月30日(月)	5名
4	県立倉吉体育文化会館	8月27日(月)	4名
5	県立倉吉体育文化会館	11月6日(月)	5名
6	県立倉吉体育文化会館	12月10日(月)	4名

### ■手話通訳者養成講習会講師団会議

2018年度は主に通訳ⅠとⅡの受講時間や会場について協議し、受講者の立場になって学びやすい講座のあり方を考えることができた。講師の増員はなかったが、積極的に講座を見学する補助講師もおられ、今後講師増に繋げていきたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月13日(金)	6名
2	県立倉吉体育文化会館	7月24日(火)	6名
3	県立倉吉体育文化会館	1月21日(月)	10名

## ■登録手話通訳者現任研修会

個人通訳で悩む表現を参加者同士での意見交換や議会通訳体験などを実施した。また、手話通訳者の健康問題も意識し、ストレッチや簡単な読み取りと聞き取りの通訳練習をウォーミングアップに取り入れたところ、参加者に変大好評であった。ウォーミングアップは今後も継続していきたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月 21日(土)	37名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月 12日(土)	10名
3	県立福祉人材研修センター	6月 16日(土)	15名
4	県立倉吉体育文化会館	7月 14日(土)	10名
5	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8月 9日(木)	8名
6	さわやか会館	9月 12日(水)	9名
7	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月 22日(月)	3名
8	伯耆しあわせの郷	11月 10日(土)	18名
9	さわやか会館	12月 8日(土)	12名
10	県立倉吉体育文化会館	1月 26日(土)	14名

## ■鳥取県登録手話通訳者選考試験

合格者が4名となり、今後の手話通訳派遣の即戦力として期待している。引き続き手話奉仕員養成から講師間で指導方法を共有し、手話通訳者への育成に繋げたい。

<試験日：12月1日(土) 10:00～14:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	県立倉吉未来中心	16名	15名	4名

## イ) ステップアップ研修事業

### ■ステップアップ講座

2018年度も手話技術認定試験の合格レベルを目標として、講師間で情報共有しながら指導にあたった。当初戸惑っていた受講者もおられたが、徐々に技術向上も見られた。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館 さわやか会館	11月27日(火)～ 3月12日(火)	15回	27名	17名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	11月15日(木)～ 3月7日(木)		15名	10名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月20日(火)～ 3月5日(火)		17名	11名

## ■ステップアップ講座講師団会議

例文や DVD などの教材の見直しについて協議した。例文は入門編、基礎編の復習のみならず、更にレベルアップできる内容とした。また、実際の指導で困ったことなどを話し合い、教材の使用方法なども確認できた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	倉吉市上井公民館	11月 12日 (月)	6名
2	県立倉吉体育文化会館	3月 25日 (月)	8名

## ■鳥取県手話技術認定試験

合格者 15名は全員が手話奉仕員に登録し、そのうち 10名が手話通訳者養成講座【手話通訳 I】を受講された。

<試験日：6月2日(土) 9:00～13:15>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県立福祉人材研修センター	18名	17名	6名
中部	伯耆しあわせの郷	13名	12名	4名
西部	米子市淀江文化センター	10名	10名	5名
合 計		41名	39名	15名

## ウ) 手話奉仕員養成研修事業

入門編の受講案内チラシをカラーの写真付きに変更し、QRコードから簡単に申し込みできる方法も追加したため、多数の申し込みがあった。入門編・基礎編ともに修了率が7割を超えた圏域も多く、また欠席なしの受講者も多かった。

## ■入門編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館 鳥取市人権交流プラザ	10月3日(水)～ 3月6日(水)	21回	41名	29名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	10月4日(木)～ 3月7日(木)		17名	16名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月4日(木)～ 3月7日(木)		42名	32名

## ■基礎編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館	4月10日(火)～ 10月9日(火)	25回	26名	20名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	4月5日(木)～ 10月4日(木)		6名	4名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月12日(木)～ 10月11日(木)		14名	9名

## ■手話奉仕員養成講習会講師研修会

### 【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	さわやか会館	4月 3日 (火)	8名
2	さわやか会館	5月 9日 (水)	7名
3	さわやか会館	6月 13日 (水)	7名
4	さわやか会館	7月 26日 (木)	6名
5	さわやか会館	9月 27日 (木)	9名
6	さわやか会館	11月 20日 (火)	9名
7	さわやか会館	1月 18日 (金)	8名
8	さわやか会館	3月 13日 (水)	8名

### 【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月 3日 (火)	6名
2	倉吉市上井公民館	5月 29日 (火)	5名
3	県立倉吉体育文化会館	7月 30日 (月)	5名
4	県立倉吉体育文化会館	10月 2日 (火)	5名
5	倉吉市上井公民館	11月 8日 (木)	6名
6	県立倉吉体育文化会館	12月 27日 (月)	6名
7	県立倉吉体育文化会館	1月 29日 (火)	5名

### 【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月 3日 (火)	5名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月 8日 (火)	6名
3	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	6月 12日 (火)	5名
4	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月 10日 (火)	5名
5	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月 11日 (火)	8名
6	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月 16日 (火)	7名
7	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月 13日 (火)	6名
8	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	12月 11日 (火)	7名
9	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	2月 12日 (火)	7名
10	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	3月 12日 (火)	7名

## ■登録手話奉仕員現任研修会

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月 21日 (土)	27名
2	伯耆しあわせの郷	1月 26日 (土)	17名
	鳥取市高齢者福祉センター	1月 28日 (月)	18名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	1月 31日 (木)	12名

## エ) 要約筆記者養成研修事業

要約筆記者養成講習会では、講師学習会、指導者研修受講者伝達講習会によって指導方法や情報共有ができつつある。試験の受験者、現任研修会の参加者が減少傾向である。引き続き講師団と連携を深めて、多くの要約筆記者を養成していきたい。

### ■要約筆記者養成講習会

実施地区	実施期間	回数	受講者（修了者）	会 場
東部	6月16日（土）～ 12月1日（土）	20回	手書き 7名(5名)	県立福祉人材研修センター ほか
			パソコン 6名(2名)	
西部	6月15日（金）～ 11月30日（金）	20回	手書き 5名(3名)	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 ほか
			パソコン 3名(2名)	

※西部会場 パソコン→手書きコース変更：1名

### ■要約筆記者養成講習会講師団会議

回数	会 場	開催日	参加者（コース）
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日（土）	16名(合同)
2	県立倉吉未来中心	8月25日（土）	6名(パソコン)
3	県立倉吉体育文化会館	9月11日（火）	6名(手書き)
4	伯耆しあわせの郷	12月15日（土）	8名(合同)

### ■鳥取県登録要約筆記者選考試験

実施日：平成31年2月17日（日） 13:00～15:30

会 場：県立倉吉未来中心

受験者：計16名（手書き8名、パソコン7名、両方1名）

合格者：計3名（手書き1名、パソコン2名）

### ■要約筆記者・要約筆記奉仕員現任研修会

回数	会 場	開催日	参加者（コース）
1	県立倉吉体育文化会館	4月21日(土)	45名(合同)
2	伯耆しあわせの郷	5月19日(土)	25名(合同)
3	伯耆しあわせの郷	6月30日(土)	22名(合同)
4	伯耆しあわせの郷	7月21日(土)	11名(手書き)
5	県立倉吉未来中心	8月25日(土)	11名(パソコン)
6	県立倉吉体育文化会館	9月11日(火)	14名(手書き)
7	県立倉吉体育文化会館	10月16日(火)	6名(パソコン)
8	県立倉吉体育文化会館	11月16日(金)	8名(手書き)
9	伯耆しあわせの郷	12月15日(土)	12名(パソコン)
10	伯耆しあわせの郷	1月19日(土)	20名(合同)

## ■要約筆記者養成講習会講師学習会

回数	会 場	開催日	参加者
1・2	倉吉市上井公民館	5月20日(日)	10名
3	伯耆しあわせの郷	6月30日(土)	11名
4	伯耆しあわせの郷	7月21日(土)	8名

## ■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

回数	会 場	開催日	参加者
1	県立倉吉体育文化会館	2月2日(土)	11名

## オ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

2018年度の講演の講師である沖本浩美氏は、ろう重複障害者へ支援の経験が長く、その人に合わせた支援の大切さ、職員間の情報共有の重要性、ろう重複障害者の特性を分かりやすい事例を含めて話していただいた。第1分科会は、対人援助技術の基本について演習を含め丁寧に講習をいただき、参加者も熱心に学んでいた。第2分科会は、グループ分けをし、用意した事例を提示され、解答を求めるのではなく、参加者のさまざまな意見を出し合って、見方・考え方などを学ぶことができた。このような研修会を通して、きこえない・きこえにくい特性を理解した上での支援技術の向上につながることをもっと周知していく必要がある。

### ■平成30年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

日 時：2018年8月26日(日) 10:00～15:00

会 場：ヴィレステひえづ

内 容：■講演『仲間たちとともに明日に創る ～アイラブ作業所の取り組みから～』

講師：沖本 浩美 氏

(社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会 アイラブ作業所 施設長)

### ■第1分科会 「対人援助研修」

講師：平林 和宏 氏(社会福祉士)

### ■第2分科会 「きこえない・きこえにくい人の事例検討」

講師：沖本 浩美 氏

(社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会 アイラブ作業所 施設長)

参加者：46名

## 3. 県民等に対する啓発普及事業

### ア) 鳥取県手話まつり

ろう者として全国で初めて薬剤師免許を取得された早瀬久美氏の講演は、薬剤師として製薬会社、薬局、病院などで働いた経験の奥深さだけでなく、デフリンピック選手及びアンチドーピング調査班のスポーツファーマシストとして活動されていることについてもお話いただき、きこえない・きこえにくい若い人に元気を与えてくれる内容だった。午後からの大道芸人きぼう氏のコメディパフォーマンスは会場のお客様も交えて笑いの絶えない舞台上、見ただけで分かる面白さを堪能していただけたと思う。開催会場は初めての三朝町であったが166名の参加があった。

日 時：2018年12月9日(日) 10:00～15:00

会 場：三朝町総合文化ホール

内 容：記念講演

演 題 「夢の向こう側に向かって」

講 師 早瀬 久美 氏

アトラクション①大道芸人きぼうコメディパフォーマンス

②とっどりの手話を創り、守り、伝える事業委員会報告

参加者：166名

イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

2017年度に引き続き7月から12月までの開催とした。チラシの定着化もあり、開催日の問い合わせも増えた。楽しく学べたというアンケートが多く、よりたくさんの人に周知する方法を再度検討したい。

■親子ミニ手話講座

地域	会場	開催日	時間	受講者数(子ども)
東部	県立福祉人材研修センター	7月28日(土)	10:30~12:00	6名(3名)
	県民ふれあい会館	8月25日(土)	10:30~12:00	7名(5名)
	とりぎん文化会館	9月13日(木)	19:00~20:30	5名(3名)
中部	琴浦町生涯学習センターまなびタウンとうはく	8月4日(土)	10:30~12:00	5名(3名)
	県立倉吉体育文化会館	8月31日(金)	19:00~20:30	9名(6名)
	県立倉吉未来中心	9月1日(土)	10:30~12:00	4名(2名)
西部	米子コンベンションセンター	8月2日(木)	19:00~20:30	24名(15名)
	ヴィレステひえづ	8月18日(土)	10:30~12:00	20名(13名)
	県立夢みなとタワー	9月8日(土)	10:30~12:00	10名(6名)

■3回連続ミニ手話講座

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	とりぎん文化会館	7月13日(金)	19:00~21:00	22名
		7月20日(金)		21名
		7月27日(金)		17名
	とりぎん文化会館	10月16日(火)	19:00~21:00	4名
		10月23日(火)		4名
		10月30日(火)		2名
	県民ふれあい会館	11月6日(火)	13:30~15:30	12名
		11月13日(火)		11名
		11月20日(火)		11名
中部	県立倉吉体育文化会館	7月5日(木)	13:30~15:30	9名
		7月12日(木)		8名
		7月19日(木)		10名
	琴浦町生涯学習センターまなびタウンとうはく	9月11日(火)	19:00~21:00	6名
		9月18日(火)		5名
		9月25日(火)		7名



	県立倉吉体育文化会館	12月 4日(火)	19:00~21:00	1名
		12月 11日(火)		3名
		12月 18日(火)		4名
西部	米子コンベンションセンター	7月 17日(火)	19:00~21:00	21名
		7月 24日(火)		23名
		7月 31日(火)		18名
	県立夢みなとタワー	9月 25日(火)	19:00~21:00	9名
		10月 2日(火)		8名
		10月 9日(火)		9名
	ヴィレステひえづ	11月 14日(水)	13:30~15:30	5名
		11月 21日(水)		5名
		11月 28日(水)		5名

### ■ミニ手話講座講師団会議

#### 【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	さわやか会館	7月 9日(月)	19名
2	さわやか会館	2月 15日(金)	13名

#### 【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	7月 10日(火)	10名
2	県立倉吉体育文化会館	2月 13日(水)	11名

#### 【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月 5日(木)	13名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	2月 8日(金)	10名

## 【収益事業等】

### 《収一 1 出版物等普及事業》

#### 1. 出版委員会

##### 【総括報告】

2018年度の新刊「新しい手話 2019」「一人ひとりが輝ける未来へ」「DVDで楽しく学べるはじめて出会う手話」「使える！スポーツ手話ハンドブック」の売り上げが伸びた。全国高校生手話パフォーマンス甲子園での売り上げが多かった。ただ、行事での販売活動に力を入れたが、なかなか売り上げが伸びず、2017年度に比べて減少した。また全国高校生手話パフォーマンス甲子園のタオルを800円に値下げしたが売れ行きが悪く、さらに600円に値下げして販売した。売上に繋げることができたが、在庫がまだ残っているので、皆さまのご協力をお願いしたい。

手話奉仕員養成講習会、大学、専門学校などの講習会、学校関係の教材としての書籍の販売は継続的であった。手話に関心のある受講者、手話関係者に積極的に働きかけていきたいと思う。また、2019年度はタオルの完売を目指して努力していきたい。

#### 2018年度年間売上ベスト20

順位	書 籍 名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	367	1,030,536
2	聴さんと学ぼう	319	310,068
3	手話を学ぼう手話で話そう	115	372,600
4	一人ひとりが輝ける未来へ	110	59,400
5	新たちゃんと学ぼう	102	22,032
6	DVDで楽しく学べるはじめて出会う手話	75	145,800
7	使える！スポーツ手話ハンドブック	71	99,684
8	新しい手話 2019	65	63,180
9	わたしたちの手話学習辞典Ⅱ	43	120,744
10	医療①<外来編>	30	64,800
11	新しい手話 2018	27	26,244
12	医療別冊わかりやすい体と病気	24	64,800
13	DVDで学ぶ手話4級[新]	20	64,800
14	DVDで学ぶ手話5級[新]	18	54,432
15	おぼえようみんなの手話	16	34,560
16	手話で防災	14	7,560
17	手話通訳者養成のための講義テキスト	13	23,868
18	全国地名手話マップ	12	25,920
18	手話通訳Ⅰ ホップ・ステップ・ジャンプ	12	36,288
20	国際手話ハンドブック	11	16,500

#### 2018年度書籍以外売上数量ベスト3

順位	書 籍 名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	手話パフォーマンスタオル 白	81	58,400
2	手話でGO! バッジ	50	25,000
3	手話パフォーマンスタオル 赤	36	28,200

### 【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
6月24日(日)	第62回鳥取県ろうあ者大会	県民ふれあい会館
8月5日(日)	第3回鳥取県ろう教育を考える集い	倉吉交流プラザ
10月7日(日)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	米子コンベンションセンター
10月21日(日)	鳥取県立鳥取聾学校祭	県立鳥取聾学校
12月9日(日)	2018年度とっとり手話まつり	三朝総合文化センター
2019年		
3月3日(日)	第34回耳の日記念集会	米子市福祉保健総合センターふれあいの里

### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
	実施なし		

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
9月6日(木) ～9日(日)	出版物対策研究会議	栃木県	欠席

### 《収一 2 聴覚障害者情報保障促進事業》

目的：特定するきこえない・きこえにくい人に対して、必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れるようにする。また、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面において、きこえない・きこえにくい人の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業」の制度とされていない分野の手話通訳等派遣を実施する。

2017年度より少しではあるが増加した。近年の傾向としては連続する研修会等の依頼が多く、派遣者を固定化し、ひとつの「チーム」として対応している。今後もこの様な連続する派遣依頼が増えると思われる。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	35	16	16	19	23	14	24	23	16	11	29	14	240
要約	9	1	6	2	1	1	5	4	1	-	2	-	32
合計	44	17	22	21	24	15	29	27	17	11	31	14	272

※参考：2017年度4月～3月…258件

### 《収一 3 聴覚障害者及び手話に対する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域等において、きこえない・きこえにくい人の歴史・おかれている環境やきこえない・きこえにくい人自身による体験の講演や手話の実技指導等の講師派遣を当法人として実施する。

2017年度と比べ若干依頼件数が減少した。手話言語条例制定後、毎年継続して実施している主催者からの依頼の割合が多く、新規対象の周知等の工夫が必要と感じる。魅力ある手話学習の場、ふれあいの場を提供できるよう、講師団一丸となって実施したい。

<派遣件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	5	9	15	15	15	20	20	18	12	13	8	5	155

※参考：2017年度4月～3月…170件

## 《他ー1 会員・関係団体相互扶助事業》

### 1. 福祉・労働委員会

#### 【総括報告】

全日本ろうあ連盟より旧優生保護法による強制不妊手術等に関する実態調査の依頼があり、7月より県と共同して取り組んできた。実態調査した結果、鳥取県内では2名の方が被害に遭っていたことが判明した。今後も、実態調査及び被害者への支援を継続的に取り組んでいく。

1月16日、鳥取労働局へ「きこえない・きこえにくい人の労働及び雇用施策への要望について」の要望交渉を行った。要望に対しては、特に否定的な見解はなく理解を示していただいた。その上に、困難なケースがあったら教えて欲しいとの連絡を受けた。要望内容を国、関係機関などに伝えると文書での回答があった。

今回の職場での情報保障を考える集いは、例年になく参加者が多く集まった。初めに、鳥取労働局職業対策課の小谷久美子氏による、「働きやすい職場環境とは？」は非常に分かりやすい内容で、合理的配慮について間違った理解が苦情になることもあると知り、参加者は大変興味深く講演を聞き入っていた。次に、高齢・障害・求職者支援機構の相良忠久氏より「手話通訳・要約筆記担当者等の委嘱助成金について」と聴覚障がい者相談員の尾田里美より「現在の手話通訳者・要約筆記派遣制度について」の講演を聞き、手話通訳等派遣制度の理解が深まった。意見交換は、研修・会議での情報保障について一人ひとり発言してもらった。前回の集いより改善した面があるが、まだ理解されていない事業所がある。「筆談で通じない経験をしたことがあるか」と確認したら、若い人も含めてほとんど通じない経験をしたと回答があった。合理的配慮を正しく理解ができるよう事業所への働きかけが今後の課題と言える。

#### 【事業実施報告】

##### ■鳥取労働局へ要望交渉

日時：2019年1月16日（水）14：00～14：40

会場：鳥取労働局

出席者：鳥取労働局 職業安定部長：喜多見 靖 氏  
職業安定部職業対策課長：黒坂 慎也 氏  
職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官 小谷 久美子 氏  
公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会  
福祉・労働委員会委員長：戸羽  
聴覚障がい者相談員：細田・尾田  
記録担当者：米田

##### ■職場での情報保障を考える集い

日時：2019年2月17日（日）10：00～14：00

会場：伯耆しあわせの郷

内容：①講演1「働きやすい職場環境とは？」

講師：鳥取労働局職業対策課 小谷 久美子 氏

②講演2「手話通訳・要約筆記等担当者の委嘱助成金について」

講師：独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構鳥取支部高齢・障害者業務課 相良 忠久 氏

③講演3「現在の手話通訳・要約筆記派遣制度について」

講師：鳥取県東部聴覚障がい者センター 聴覚障がい者相談員 尾田 里美 氏

④きこえない・きこえにくい参加者による意見交換

助言者：鳥取労働局職業対策課 小谷 久美子 氏

参加者：45名

### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
2月 6日(水)	第1回福祉・労働委員会	さわやか会館	4名

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月 8日(金) 2019年	2018年度全国福祉担当者会議	大阪府	戸羽理事
1月 25日(金) ～26日(土)	第32回全国ろうあ者相談員研修会兼 第23回全国職業安定所手話協力員等 研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム	岐阜県	戸羽理事 尾田職員
1月 26日(土)	2018年度全国労働担当者会議	岐阜県	尾田職員

## 2. 情報・コミュニケーション委員会

### 【総括報告】

鳥取県内においても、きこえない・きこえにくい人への情報保障について、理解不足による病院での合理的配慮の不提供の事例があったが、当事者が、仕方がないとあきらめたり我慢したりせず、声をあげていくことが大切である。協会としても情報網を常に張り巡らしていきたい。

情報アクセシビリティの環境が全国的に見てもまだ整っていないが、特に、緊急通報システムにおけるアクセスのしやすさを至急に整備していく必要がある。全日本ろうあ連盟を通して鳥取県内において Net119 の普及への取り組みが始まろうとしているが、緊急通報の方法にはまだ音声での通報を求めるところが多いので、誰でもアクセスしやすいシステムの整備を求めることを今後の課題としていきたい。

### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
9月 12日(水)	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
10月 22日(月)	第2回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
12月 14日(金)	第3回委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月 18日(土)	2018年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	沖縄県	戸羽理事

## 3. 教育・文化委員会

### 【総括報告】

行事の準備などを中心に委員会を開いたり、連絡を取り合ったりして委員会の活動を継続していった。

8月24日に富山県で開かれたろう教育担当者会議では、ろう教育を考える全国協議会への加盟の地域団体が少ない点や、聾学校とのパイプを厚くすること、ろうの特性を知っているスクールカウンセラーの配置などの課題を挙げて意見交換をした。ろう教育を考える全国協議会の理事に徳岡委員長が選出された。

10月26日に岡嶋副理事長、石橋事務局長が鳥取県教育委員会山本仁志教育長に要望書を提出し、面談を行った。面談では特に早期支援教育の在り方、手話言語の普及体制、高等学校における手話科の取組、聾学校の教職員の人事などについて、意向を確認しながら面談をし、有意義な時間を過ごすことができた。今後も継続して、問題提起を進めていきたい。また、鳥取県教育委員会より当協会との連携を図りながら進めていきたいなどの回答をいただくことができた。

委員会として3つの行事を開催した。ろう教育を考える集いでは、幅広い内容での取り組みや参加者の意見などもあり、今後の活動につながる会となり、有意義であった。将棋大会は参加者が少なかったため、もっと多くの方に参加していただける工夫をしていきたい。耳の日記念集会

は性の多様化について学ぶ良い機会となった。また、自分らしく生きることについて、一緒に考えていく良い時間帯を過ごすことができた。特に、ろう教育を考える集い、耳の日記念集会はマスコミにも呼びかけ、もっと広く周知を図っていきたい。

2019年度は、耳鼻咽喉科学会や言語聴覚士会などの教育・療育関係団体との顔合わせ、文化面における活動の充実など幅広い視点を持ち、取り組んでいきたい。

### 【事業実施報告】

#### ■第3回鳥取県ろう教育を考える集い

今回は外部の講師を招いての会となった。社会資源の在り方について改めて考えることができた。乳幼児手話獲得支援事業の意義と鳥取だからできることは何なのかを改めて模索する良い機会となった。パネルディスカッションでは、地域・教員・きこえない・きこえにくい子どもを持つ保護者とそれぞれの立場から現状などについてお話していただいた。どのような支援がベストなのかをともに考えることができた。参加者からも質問があり、きこえない・きこえにくい子どもを持つ保護者が悩みを共有できる場が恒常的にあれば良いと感じた。どのような形で実現できるかは分からないが、検討する余地があるだろうと思う。レクリエーションでは、10人近くの子どもたちに参加していただいた。とても活発で良い時間を過ごすことができた。今後も継続して開催し、ろう教育の意義の提起を進めていきたい。

日 時：2018年8月5日（日）10：00～15：00

会 場：倉吉交流プラザ

内 容：①講演会

テーマ：「大阪府手話言語条例と乳幼児手話獲得支援事業

～こめっこの取り組み～

講 師：公益社団法人大阪聴力障害者協会 事務局長 長宗 政男 氏

②パネルディスカッション

テーマ「私たちが望む早期支援教育とは？」

パネリスト：長宗 政男 氏・石橋 大吾 氏・佐藤 裕美 氏・仁志 知沙 氏

コーディネーター：徳岡 英一 氏

③レクリエーション

参加者：82名

#### ■第8回鳥取県ろうあ者将棋大会

参加者は15名と少なめであったが、それぞれの部に三人以上のエントリーがあり、予定通り実施となった。賛助会員、学生会員の参加があり、幅広い世代での交流も兼ねる形となった。将棋の部は8名がエントリーし、総当たりのリーグ戦となった。特別ルールの実施で、気の抜けない戦いが続いた。勝敗が同じで同時優勝という形をとった。五目並べの部、オセロの部では、それぞれが楽しみつつも頭を使って攻め、一喜一憂しながら楽しんだ。もっと多くの人に参加してもらい、将棋、五目並べ、オセロを通して、親睦を深めていきたい。

日 時：2018年11月23日（金・祝）10：00～16：00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：将棋、五目並べ、オセロ

参加者：15名

結 果：将棋の部	優 勝	中部会員	戸羽 伸一 氏
		中部会員	藤井 雅之 氏
	第三位	賛助会員	本家 博之 氏
五目並べの部	優 勝	中部会員	福本 英則 氏
	準優勝	中部会員	谷崎 義孝 氏
	第三位	東部会員	本家 幸子 氏
オセロの部	優 勝	西部会員	徳岡 英一 氏
	準優勝	東部会員	中村 彰 氏
	第三位	学生会員	小村 充 氏

## ■第34回耳の日記念集会

性の多様性について学ぶことで、参加者がLGBTQについて関心を持つきっかけになったことを考えれば、とても有意義な講演となった。人権に関する内容であり、もっと多くの方に聞いてもらえたら良かったと思う。パネルディスカッションもそれぞれのパネラーが自分の経験をもとに、スポーツに取り組む意義、多文化共生社会についての意味など多岐にわたる内容で自分らしく生きることについて、理解を深めることができた。基調報告では、実際に全国ろうあ者体育大会に向けて練習に取り組んでいる会員も多く参加しており、その会員の紹介をすることで、会場の一体感が生まれた。日聴紙学習会もクイズ形式で、参加型の内容で良かった。今後は、もっと多くの方に参加していただける内容や進め方を工夫していきたい。

日 時：2019年3月3日（日）10：00～15：30

会 場：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

内 容：①記念講演

演 題：「性の多様性を力にする社会～米国留学から学ぶこと～」

講 師：山本 芙由美 氏（Deaf LGBTQ Center 代表）

②パネルディスカッション

テーマ：「自分らしく、生きる PARTⅢ」

パネリスト：山本 芙由美 氏・前島 和雄 氏・福本 和巳 氏・中村 開知 氏

コーディネーター：徳岡 英一 氏

③基調報告

報 告：「第53回全国ろうあ者体育大会に向けて」

報告者：徳岡 英一 氏

報 告：「日聴紙学習会」

報告者：西山 繭子 氏・澤田 佳菜子 氏

参加者：156名

## 【学校評議員会等出席報告】

■鳥取聾学校 第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 時：2018年6月13日（水）10：00～12：00

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

### 【報告】

2017年度に引き続き、2018年度学校評議員並びに関係者評価委員会の学校関係者評価委員会委員長に岡嶋副理事長が選出された。確かな学力の定着を図るための学習指導の充実、自立と社会参加をめざしたキャリア教育の充実、心身の健康と豊かな自己表現力の育成について協議した。学習面においてはきちんとした指導をされていると感じている。ただ、児童・生徒数が少ないこともあり、積極的に地域の小・中・高との交流を行っているが、コミュニケーションの充実、集団行動体験などの経験が本当に役立ったかどうか心配な面があった。社会に出て、本当に社会参加が可能か、きちんと自己表現ができるのか疑問に思うとの意見もあった。学校の先生方が、社会に出てからのきこえない・きこえにくい人の本当の様子をきちんと把握しておられるのかについても疑問を感じる。もっと、当協会と学校が連携を強化してほしいと思う。

■鳥取聾学校 第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 時：2019年2月25日（月）13:25～15:00

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

### 【報告】

授業では、生徒1名に対し教員2名体制で指導している状態で、年々生徒が減少している。個々の生徒の特性、思考力、表現力、つまずきなどについて、共通理解しながら指導や支援を行っている。そのほかにもグループ、連帯感、同年代との関わり方を学習する機会を多く持つよう進めている。

人工内耳を使用している児童、生徒が増えているので、指導・支援に関する専門知識を持った教員が一部に限るのではなく、全ての教員に専門性を培っていただきたい。

■ひまわり分校第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 時：2018年6月27日（水）13：30～15：30

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：西山理事

【報告】

2018年7月4日に決定したが、都合により難しく個別対応となった。今年度の学校評価計画及び自己評価表に沿って説明していただき、幼稚部・小学部・中学部の授業参観を行った。支援部ではどのくらいの子どもの人数と係わっているかを確認したところ、年度当初は12人から20人くらいに増え、保育園や幼稚園、保健師からの問い合わせもあり、増えている現状があるとのことであった。最近、少しずつ聴力が落ちている症例もあり、医療との連携が不可欠になっているとの説明があった。

■ひまわり分校 第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 時：2019年2月28日（木）13：30～15：30

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：西山理事

【報告】

授業参観し、学校運営状況などの報告があった。先生が手話言語で生徒に質問し、答えられない生徒が何人かいた。コミュニケーションがスムーズに取れる授業の工夫が必要であると意見を出した。支援部に、通級の現場では先生とコミュニケーションが取れ、充実した教育ができていくかどうか、また、乳幼児教育相談では他機関（医療関係など）との連携が重要と第1回のときに聞いているが、その取り組み状況を教えて欲しいと質問した。通級では、地域の小学校にいるきこえにくい人の子どもは、1年生で軽度の人が多くほぼ口話が多い。集団活動や友達関係もよく、学年相応の学力もつき、楽しく過ごせている。学年が上がっていくにつれて難しくなる場合も考えられるので、続けて支援していく。連携について、地域にいる言葉の発達が気になる子どもの中には、聞こえの問題なのか、情報をとらえにくい発達の問題のかなど見極めることが難しいときがある。医師などの連携を密にする必要があるとの回答があった。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
4月29日（日）	第1回教育・文化委員会	伯耆しあわせの郷	5名
7月7日（土）	第2回教育・文化委員会	伯耆しあわせの郷	中止
9月26日（木）	第2回教育・文化委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者及び参加者数
7月28日（土）	中国地区ろうあ連盟文化部委員会	岡山県	岡嶋副理事長
9月15日（土）	中国地区ろうあ連盟文化部委員会	島根県	岡嶋副理事長
9月16日（日）	第24回中国地区ろうあ者文化学習会	島根県	15名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月24日（金）	2018年度ろうあ教育担当者会議	富山県	徳岡理事

4. 組織委員会

【総括報告】

会員拡大及び組織強化のために、定款上に記載されている賛助会員の取り扱いについて整理し、正式に賛助会員の募集を始めることができた。賛助会員の募集体制を強化し、協会運営に助力できるようにしていきたい。会費の内訳について1枚にまとめた資料を作成した。未入会のきこえない・きこえにくい人の入会を促す資料として、会費の使い道が分かるようにした。活用を進めていき、改善できるところは改善していきたい。

委員会を実施し、運営委員とともに「とり聴協新聞」、「日聴紙及び季刊みみ」を宣伝する方法



及び宣伝する力を身につける方法などの話し合いをした。話し合いを元に作られた説明しやすい、理解しやすい方法で各圏域の学習会を行った。学習会後数名の購読申込といった成果が見られたが、今後も学習会の進め方、呼びかけ方法の工夫をしていきたい。第34回耳の日記念集会において、約20分間の時間をいただき、日聴紙学習会を行った。クイズを取り入れながら、参加者とともに学ぶことができた。これをきっかけにして、今後も引き続きクイズを取り入れながら、行事参加者とともに学ぶ場を作りたい。

### 【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
11月11日(日)	第1回組織委員会	伯耆しあわせの郷	5名
12月2日(日)	第2回組織委員会	伯耆しあわせの郷	6名

### ■幹部養成研修会

現在、社会の中で問題になっている事例のひとつとして旧優生保護法を取り上げた内容があった。問題の背景を知るとともに、解決方法を考えるヒントがあることを知り、広い視野を持ちながら考える姿勢が重要であることを感じた。そして、きこえない・きこえにくい人の社会資源、会員を増やしていくと共に、どのような形が望ましいのかについて参加者全員でともに考え、行動に移していくことを目指す良い機会となった。また、会費の仕組みを理解しやすいリーフレットを作成し、紹介した。リーフレットは各圏域ろうあ協会に配布し、会費の仕組みを理解し、会員拡大に繋げていきたい。

日時：2018年12月2日(日) 10:00～15:00

会場：伯耆しあわせの郷

講師：小林 泉 氏 (公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会 副理事長)

内容：「共生社会で生きるために～私たちがなすべきこと～」

参加者：28名

### ■日聴紙学習会

日程	開催内容	担当
9月9日(日)	中部ろうあ協会の日曜教室内で実施	谷崎 秋恵 (女性部長)
9月9日(日)	西部ろうあ協会の日曜教室内で実施	西山 繭子 (組織委員長)
12月16日(日)	東部ろうあ協会の日曜教室内で実施	澤田 佳菜子 (組織委員会付)
3月3日(日)	第34回耳の日記念集会	西山 繭子 (組織委員長) 澤田 佳菜子 (組織委員会付)

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月8日(金) 9月6日(木) ～8日(土)	ブロック代表者会議 第29回全国専従職員研修会	大阪府 栃木県	欠席

### 2018年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

地域	2017年度会員数				学生から 一般へ移行	2018年度会員増減					2018年度会員数			
	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計		入会者数	圏域転居	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計
東部	125	2	0	127	0	5	0	-3	-2	0	125	2	0	127
中部	23	0	1	24	0	0	0	-1	-1	-2	21	0	1	22
西部	58	0	8	66	0	2(内学生1)	0	-2	0	0	57	0	9	66
小計	206	2	9	217	0	7	0	-6	-3	-2	203	2	10	215
賛助 会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
合計	206	2	9	217	0	7	0	-6	-3	-2	208	2	10	220

## 機関紙購読状況（2019年3月現在）

### \*日聴紙購読者

地区	2017年度 購読者数	2018年度購読者数		2018年度目標数	
		3/31現在	前年比		
東 部	80	79	-1	110	-31
中 部	44	38	-6	19	+19
西 部	46	39	-7	51	-12
合 計	170	156	-14	180	-24

### \*季刊みみ購読者（定期購読）

地区	2017年度 購読者数	2018年度購読者数		2018年度目標数	
		3/13現在	前年比		
東 部	23	25	+2	44	-19
中 部	6	4	-2	7	-3
西 部	31	25	-6	20	+5
合 計	60	54	-6	71	-17

### \*とり聴協新聞購読者

地区	2017年度 購読者数	2018年度購読者数		2018年度目標数	
		3/31現在	前年比		
東 部	46	45	-1	55	-10
中 部	10	8	-2	12	-4
西 部	15	18	+3	18	0
県 外	12	12	0	15	-3
合 計	83	83	0	100	-17

## 5. 青年部

### 【活動報告】

定期総会では、会員の半数が出席した。会員から多くの質問や意見があり、全員で一緒により良い活動をしていこうとする意欲が見られた。また、中国地方で休部状態である島根県青年部や山口県青年部の復部に向けて意見交換をしたり、今後の展望について話し合ったりすることができ、大変有意義な時間となった。

第3回鳥取県ろう教育を考える集いで小・中学生企画の担当をした。鳥取県のきこえる、きこえない子どもが集まった。午前は倉吉交流プラザでボッチャをし、午後は、円形劇場くらしフィギュアミュージアムにていろいろなフィギュアや昆虫の模型などがあり、熱心に観て楽しみながら交流を深めた。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、全日本ろうあ連盟青年部事務局長で栃木県青年部事務局長の川俣郁美氏を講師に、「デフリンピックと青年部」のテーマで講演していただいた。講師の生い立ちやデフリンピックのルーツについて話があり、特に昨年の7月にトルコのサムスンで行われたデフリンピックに、日本選手団の本部の立場で赴いて、感じられたことについてもお話していただいた。日本が2025年のデフリンピック招致の立候補を検討しているというお話もあり、私たち青年部が取り組まなければならないことについても確認できた。最後には、すぐに使える国際

手話についても教えていただいた。また、栃木県青年部と鳥取県青年部の現状について情報交換をすることができ、有意義な時間となった。

鳥取県ろうあ青年の夏の交流会は、7月の西日本豪雨の影響により中止となった。鳥取県ろうあ青年の夏の交流会の代替として開催した。参加者の中には青年部OB・OGの方もおられ、ボウリングやランチ会を通して親睦を深めることができた。ボウリング大会では、1位～3位とブービー賞を狙って大変盛り上がり、それぞれで励まし合ったりする様子が見られた。

ランチ会では、趣味や職場、青年部活動など幅広い話題が見られ、今後も学習だけでなく楽しい企画を通しての交流も大切にしていきたい。

鳥取県ろうあ青年の冬の交流会はOB・OGの参加もあり、幅広い年代での交流ができた。最初にレクリエーションとして頭を使いながら動く体操に挑戦した。画像や動画を確認しながら、一定のリズムで体を動かしながら、決められた動きをしていく内容で思うように体を動かせなかったり、動きがちぐはぐであったりして大爆笑の連続であった。次に情報交換をし、日頃の買い物や生活などについて自由に語り合うことができた。

#### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月15日(火)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	5名
7月19日(木)	第2回役員会	県立倉吉未来中心	4名
10月28日(日)	第3回役員会	ラバー・プラス	5名
2019年 2月17日(日)	第4回役員会	伯耆しあわせの郷	4名

#### 【2018年度事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月14日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	11名
7月8日(日)	鳥取県ろうあ青年の夏の交流会	クイーンボウル、エンヤサゴ滝江店	豪雨のため中止
8月5日(日)	第3回鳥取県ろうあ教育を考える集い 小・中学生企画	倉吉交流プラザ、円形劇場 くらよしフィギュアミュージアム、なしっこ館	10名 (内子ども7名)
9月15日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	高齢者福祉センター	11名
10月28日(日)	鳥取県ろうあ青年の夏の交流会	米子TSPボウル、エンヤサゴ滝江店	13名 (内子ども2名)
2019年 2月17日(日)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	伯耆しあわせの郷	12名

#### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
8月18日(土) ～19日(日)	中国地区ろうあ青年の集い part1	広島県	5名 (内子ども1名)
2019年 3月9日(土)	中国地区ろうあ青年の集い part2	広島県	7名

#### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
6月9日(土)	第66回全国ろうあ者大会青年の集い	大阪府	7名
7月14日(土) ～15日(日)	第37回全国ろうあ青年部活動者会議	静岡県	3名
11月23日(金) ～25日(日)	第52回全国ろうあ青年研究討論会	秋田県	6名
2019年 2月10日(日) ～11日(月・祝)	第50回全国委員会	大阪府	2名

## 6. 女性部

### 【活動報告】

4月15日（日）に鳥取市のさわやか会館にて第48回定期総会を開催した。会員の半数以上の出席があり、2017年度事業・決算報告、並びに2018年度の事業計画・予算案に対して、活発な意見交換が行われた。また、女性部独自の行事としてどのような企画がいいのか話し合った。新役員の紹介も行われ、新体制でのスタートを切った。

10月20日（土）米子市公会堂にて、第10回鳥取県ろうあ女性集會が行われた。午前中は、講師に鳥取県観光交流局交流推進課国際交流員をお招きし、「ロシアの文化」というテーマでご講演いただいた。講師は、とても明るく魅力的な女性で、国際交流員の仕事やロシアの歴史、四季、文化、手話、ヨガについて話していただいた。午後は、ヨガの講師をお招きし、ヨガを体験した。イラスト付き説明書を用意して下さり、とてもわかりやすく、時間があっという間に過ぎた。「身体がぼかぼかになった」と参加者から多くの感想が寄せられた。興味深い講演をきいたり、普段体験できないヨガで体をほぐしたりすることができ、良い集會になった。西部圏域開催となると、女性部会員の参加者が少なくなってしまうのが課題である。

11月のハイキングでは、晴天に恵まれ、とっとり花回廊で真っ赤な花の絨毯のように、サルビアが大山を背景にあまりにも見事で素晴らしかったので写真に収める参加者が多かった。また、昼食を通して、会員同士の交流を深めることができた。

2月の料理教室では、鳥取県観光交流局交流推進課国際交流員の金秀彬氏を講師に、韓国料理を教えていただいた。出来上がった韓国料理を食べながら、韓国文化の話も聞き、充実した料理教室であった。

### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月17日（日）	第1回役員会	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4名
10月21日（日）	第2回役員会	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	3名
2019年			
2月17日（日）	第3回役員会	パーカリーマーケット倉吉駅前店	4名
3月24日（日）	第4回役員会	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4名

### 【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
4月15日（日）	第48回定期総会	さわやか会館	13名
10月20日（土）	第10回鳥取県ろうあ女性集會	米子市公会堂	12名
11月10日（土）	ハイキング	とっとり花回廊	9名
2019年			
2月24日（日）	料理教室	倉吉市上井公民館	12名

### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
7月21日（土） ～22日（日）	第42回中国地区ろうあ女性集會	広島県	豪雨のため中止

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
10月26日（金） ～28日（日）	第48回全国ろうあ女性集會	島根県	8名
2019年			
1月27日（日）	第45回全国ろうあ女性研修会	宮城県	参加者なし

## 7. 高齢部

### 【活動報告】

7月15日の日曜教室において、「手話と共に生きる」というテーマで講演会を実施し、講師が聞こえない両親のもとで育ち、聴覚障害についていろいろな問題があることを知り、手話を始めるきっかけとなったことや、手話通訳に携わっていかれた経緯など興味深い話であった。また、午後からの手話による民話は参加者の皆さんが見入っておられた。会員、会員外とも多くの参加があった。

9月29日～9月30日、第30回全国ろうあ高齢者大会が鹿児島県で開催され、鳥取県から7名参加したが、翌日の第32回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会・第9回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ競技大会は残念ながら台風のため中止となった。

11月17日～18日、第32回中国地区ろうあ高齢者大会が広島県で開催され、参加総数は100名で鳥取県からは13名の参加があった。18日ゲートボール競技では、鳥取県Aチームが優勝した。グラウンド・ゴルフ競技では、清水重芳氏が第3位となり、両競技とも好成績を残すことができた。とても盛り上がり楽しくプレーでき、交流を図ることができた。

### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月13日(水)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名
10月29日(月)	第2回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	4名
2019年			
1月23日(水)	第3回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	4名
3月12日(火)	第4回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名

### 【事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月14日(土)	定期総会	さわやか会館	24名
7月15日(日)	鳥取県ろうあ高齢者の集い	さざんか会館	70名
10月14日(日)	レクリエーション	さわやか会館	15名

### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5月11日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	岡山県	1名
～12日(土)	中国地区ろうあ高齢者研修会		
11月17日(土)	第32回中国地区ろうあ高齢者大会	広島県	13名
～18日(日)	第32回ゲートボール競技大会		
	第4回グラウンド・ゴルフ競技大会		
11月18日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会		1名

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
9月29日(土)	第30回全国ろうあ高齢者大会	鹿児島県	7名
～30日(日)	第32回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会		台風のため中止
	第9回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会		台風のため中止
2019年			
2月22日(金)	第11回全国ろうあ高齢部代表研修会	香川県	1名
～23日(土)			

## 8. スポーツ部

### 【活動報告】

4月14日（土）倉吉体育文化会館で定期総会を開いた。2019年度の全国ろうあ者体育大会が鳥取県と島根県で開催されるので、会員を増やすことができた。

第18回全国障害者スポーツ大会・聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会では、1試合目は山口県に勝ったが、2試合目は広島県に敗れて、予選大会5連覇が消え準優勝となった。7月7日（土）激励会は大雨特別警報があり中止となった。

10月26日（金）障がい者スポーツ拠点整備計画案（県立布施総合運動公園）について、鳥取県障がい者スポーツ協会と、岡嶋副理事長と石橋事務局長が協議をした。拠点設置するのはよいが予算の関係で会場が狭く、バレーボール競技の使用ができない。その代わりに隣の県民体育館を使用できるかどうか、強化合宿するための宿泊場所を、近くの吉岡温泉で安価で利用できないかなどの内容だった。

2018年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会に参加し、フットサル競技（埼玉大会ではオープン競技）の参加が少ない原因について意見交換をした。ふるさと制度、託児設置の有無などがあげられた。陸上競技についても同様に参加者が少なく、埼玉大会の陸上競技は日本陸上競技連盟の公認記録にならないのが原因なのか、全国ろうあ者体育大会のレベルが低いので、他の国体、県民大会などに参加する傾向があるのではないかとの意見があった。

平成30年度スポーツ庁委託事業で初めて、デフスポーツネットワーク会議が開催された。参加対象者は、都道府県聴覚障害者協会体育部長だけでなく全国聾学校長会、デフスポーツ団体、全国聾学校体育連盟、デフリンピック派遣委員会委員であった。初めにスペシャルオリンピックスについて講演され、日本はスペシャルオリンピックスと同じくデフリンピックの知名度がとても低いので、知名度を上げる宣伝活動の必要性についてなどお話しをされた。パラリンピックを除いてスペシャルオリンピックスとデフリンピックと一緒に宣伝活動を頑張ろうと話をした。分科会では3つのテーマがあり、それぞれの意見、問題など討論した。

### 【出場競技結果報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5月19日（土） ～20日（日）	第10回中国・四国地区ろうあ者体育大会 ・ボウリング中村洋三 個人13位 ・卓球女子 加賀田梓 女子シングルス 3位	香川県	13名
9月21日（土） ～22日（日）	第18回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会 ・男子バレーボール 準優勝 第52回全国ろうあ者体育大会 ・陸上競技 前島浩二 槍投げ 1位 円盤投げ 3位 中村開知 100m 1位 200m 1位 ・男子バレーボール競技 予選リーグ戦 1組3位 決勝トーナメント 1回戦敗退 ・ボウリング競技 中村洋三 145人中45位 ・卓球競技 加賀田梓 混合ダブルス 1回戦敗退 女子ダブルス ベスト8 女子シングルス 2回戦敗退 ・バドミントン競技 前田真那 2部女子シングルス 2回戦敗退 3位決定戦敗退	埼玉県	16名

### 【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月13日(金)	第1回役員会	北イオンガスト	3名
11月9日(金)	第2回役員会	さわやか会館	4名
2019年			
1月31日(木)	第3回役員会	さわやか会館	4名
3月15日(金)	第4回役員会	さわやか会館	4名
3月29日(金)	第5回役員会	さわやか会館	4名

### 【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月14日(土)	定期総会	倉吉体育文化会館	7名
7月7日(土)	激励会	倉吉市内	豪雨のため中止

### 【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月26日(日)	第2回中国・四国地区ろうあ連盟体育部委員会	岡山県	2名
2019年			
1月27日(日)	第5回中国地区ろうあ連盟体育部委員会	広島県	出席者なし

### 【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
9月21日(金)	2018年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会	埼玉県	1名
2019年			
1月27日(日)	デフスポーツネットワーク会議	東京都	1名

## 9. 鳥取県東部ろうあ協会

### ■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

#### 【講演会】

日 時：2018年9月9日（日）10：00～12：00

会 場：さざんか会館

内 容：講演「ろうあ運動と手話言語の歴史パート2」

講 師：社会福祉法人全国手話研修センター

日本手話研究所 手話総合資料室 高塚 稔 氏

参加者：54名

#### 【上映会&講演会】

日 時：2018年12月16日（日）10：00～16：00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：①上映会『架け橋きこえなかった3.11』

②講 演 映画『架け橋きこえなかった3.11』を制作して

講 師 Studio AYA代表 今村 彩子 氏

③学習会 「日本聴力障害新聞」「季刊みみ」

講 師 組織委員会

④説明会 『メール119』

講 師 鳥取県東部広域行政管理組合消防局

情報指令課システム管理係 主任 澤村 光吉 氏

参加者：95名

## 10. 鳥取県中部ろうあ協会

### ■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

#### 【講演会】

日 時：2018年9月9日（日）13：00～15：00

会 場：県立倉吉体育文化会館

内 容：講演会「モンゴルの文化を知ろう！学ぼう！」

講 師：公益財団法人鳥取県国際交流財団 モロムジャムツ・ビャンバジャルガル 氏

参加者：27名

#### 【学習会】

日 時：2019年2月9日（土）10：00～14：30

会 場：倉吉市上井公民館

内 容：防災学習会「災害ボランティアセンター活動を通して思うこと」

講 師：一般社団法人広島県ろうあ連盟 理事長 迫田 和昭 氏

参加者：46名

## 11. 鳥取県西部ろうあ協会

### ■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

#### 【講演会】

日 時：2018年9月9日（日）14：00～15：30

会 場：米子コンベンションセンター

内 容：①ミニ講演「きこえない・きこえにくい人の暮らし」

②情報交換会

③日聴紙学習会

\*当初は「あいサポート条例について」の講演だったが、豪雨による公共交通機関の不通で講師がお越しになることが難しいため、内容を変更

講 師：西部ろうあ協会 役員 塚根 隆 氏・三輪 裕貴 氏・徳岡 英一 氏

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 組織委員会委員長 西山 繭子 氏

参加者：20名

#### 【講演会】

日 時：2019年2月11日（月・祝）10：00～14：30

会 場：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

内 容：講演①「ろうあ運動史・手話語源」

講演②「ろうあ運動と防災」

ワークショップ「災害への心構え」

講 師：社会福祉法人全国手話研修センター

日本手話研究所 手話総合資料室 高塚 稔 氏

参加者：33名

## 12. 鳥取県ろうあ者大会

### ◎前夜祭

日 時：2018年6月23日（土）18：00～21：00

会 場：鳥取シティホテル

参加者：48名

### ◎第62回鳥取県ろうあ者大会

日 時：2018年6月24日（日）10：30～15：30

会 場：県民ふれあい会館

内 容：第1部 大会式典（主催者挨拶、来賓祝辞、大会決議、大会宣言など）

基調報告「第53回全国ろうあ者体育大会開催に向けて」

第2部 記念講演「アジア地域におけるろう女性の現状について」

講 師：世界ろう連盟アジア地域事務局 副事務局長

U Ka Weng, Clarissa (ウ・カ・ウエン・クラリッサ) 氏

参加者：179名



### 1 3. 全国手話検定試験事業

2018年度は準1級と1級も実施した。受験者が2017年度に比べ増加し、特に3級2級の受験者が大幅に増加している。受験級を上げて毎年受験をしていると考えられ、手話技術の向上に努力し、受験が励みになっているのはうれしい。今後も滞りなく実施できるようにしていきたい。

#### 【2018年度事業実施報告】

##### ■第13回全国手話検定試験受験者のための学習セミナー

日 程：2018年9月15日（土）  
 会 場：伯耆しあわせの郷  
 実施級（参加者数）：4級（3名）、3級（7名）

##### ■第13回全国手話検定試験

日程及び実施級：2018年10月13日（土）5級、4級  
 2018年10月14日（日）3級、2級  
 2018年10月20日（土）準1級、1級  
 会 場：鳥取大学医学部（米子市）  
 受験者：5級 23名（合格者23名）・4級 37名（合格者37名）  
 3級 50名（合格者50名）・2級 19名（合格者17名）  
 準1級 4名（合格者3名）・1級 3名（合格者3名）

##### ■第13回全国手話検定試験【団体受験】

日 程：2019年1月27日（日）  
 会 場：県立鳥取聾学校  
 実施級：3級・2級・1級  
 受験者：3級8名（合格者8名）・2級3名（合格者3名）  
 1級8名（合格者2名）  
 日 程：2019年2月16日（土）  
 会 場：県立岩美高等学校  
 実施級：5級・4級・3級・2級  
 受験者：5級16名（合格者16名）・4級14名（合格者14名）  
 3級2名（合格者0名）・2級1名（合格者1名）

### 1 4. とっとりの手話を創り、守り、伝える事業

委員会を5回開催し、3回目からは鳥取県聴覚障害者協会のメンバーが一部替わり、委員数が増えた。今後もさらに多くの検討ができると期待している。メンバーの入れ替わりがあったので今まで収録した手話単語の確認などに時間をかけた。とっとり手話まつりで報告を行ったが、まだ報告できる手話単語が少ないので、耳の日記念集会では、鳥取の駅名をメインに手話表現の確認を行った。今後は鳥取県の手話の本の作成を目標に、ろう者の手話の収録などの作業を進めていきたい。会員の皆さまには手話の収録にご協力をお願いしたい。

委員会メンバー：諸家・小林・尾田・徳岡・三輪・小村・高塚  
 国広（全通研）・楨原（県サ連）

#### 【事業委員会実施報告】

活動種別	日 程	場 所	内 容
創る・守る	5月30日(水)	倉吉市上井公民館	第1回委員会 (2018年度の活動についての確認、撮影した手話表現の確認など)
創る・守る	6月17日(日)	伯耆しあわせの郷	第2回委員会 (とっとり手話まつりで発表したい手話の確認、撮影した手話表現の確認など)

創る・守る	10月24日(水)	県立倉吉体育文化会館	第3回委員会(新委員) (事業説明、今後の取り組み、手話まつりで発表する手話表現の確認など)
伝える	12月9日(日)	三朝町総合文化ホール	2018年度とっとり手話まつり (手話表現などの報告)
創る・守る	1月22日(火)	県立倉吉体育文化会館	第4回委員会 (とっとり手話まつり反省、撮影した手話表現の確認など)
創る・守る	2月23日(土)	伯耆しあわせの郷	第5回委員会 (第34回耳の日記念集会での活動紹介の内容確認、次年度計画についてなど)
伝える	3月3日(日)	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	第34回耳の日記念集会(ととりの手話を創り、守り、伝える事業の紹介・鳥取の駅名の手話表現確認)
守る	3月8日(金)	さわやか会館	高齢ろう者の手話を動画に記録 (テーマ:生い立ちについてなど)

## 15. 機関紙

2018年度	主な内容
4月号(第49号)	理事長挨拶、塚根泰子氏祝賀会報告、強制不妊手術
5月号(第50号)	第62回鳥取県ろうあ者大会案内、各専門部定期総会報告、年金確認
6月号(第51号)	第3回鳥取県ろう教育を考える集い案内、訪問調査
7月号(第52号)	県ろうあ者大会報告、クラリッサ氏知事訪問、緊急時通訳体制など
8月号(第53号)	西日本豪雨、第5回手話パフォーマンス甲子園案内、ろう者問題など
9月号(第54号)	第3回ろう教育を考える集い報告、福祉研修会報告、ろう者問題など
10月号(第55号)	手話言語の国際デー報告、全国ろうあ者体育大会報告など
11月号(第56号)	第5回手話パフォーマンス甲子園報告、県教育委員会要望提出など
12月号(第57号)	手話まつり報告、知事へ立候補要望提出、第8回将棋大会報告など
1月号(第58号)	理事長挨拶、第34回耳の日記念集会他行事案内、全青研 in 秋田報告など
2月号(第59号)	中部新年会報告、岩美高校交流、鳥取労働局要望提出など
3月号(第60号)	第34回耳の日記念集会、職場での情報保障報告など

\*全8ページ、毎月20日発行

## 16. 新年会

日時:2019年1月13日(日)12:00~15:00(受付11:00~)

会場:国民宿舎 水明荘(湯梨浜町)

参加者:45名

## 【管理部門】

### 1. 理事会

第1回	2018年 5月26日(土)～27日(日)	伯耆しあわせの郷
臨時	2018年 6月23日(土) 10:00～	県民ふれあい会館
臨時	2018年 6月23日(土) 16:00～	県民ふれあい会館
第2回	2018年 7月22日(土)	伯耆しあわせの郷
第3回	2018年 11月17日(土)～11月18日(日)	伯耆しあわせの郷
第4回	2019年 3月16日(土)～3月17日(日)	伯耆しあわせの郷

### 2. 総会

第5回総会 2018年6月23日(土) 鳥取県立生涯学習センター県民ふれあい会館  
出席 40名 委任 99名

[議事結果]

- 第1号議案 議長選出の件
- 第2号議案 平成29年度事業報告に関する件
- 第3号議案 平成29年度決算報告及び平成29年度監査報告に関する件
- 第4号議案 理事及び監事改選の件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	138名
第2号議案	0名	0名	139名
第3号議案	0名	0名	139名
第4号議案	0名	0名	139名

\*第1号議案…議長1名は除く

### 3. 理事長業務執行報告

## 業務執行状況報告書

報告者

代表理事 理事長 下垣 彰則

このことについて、定款第24条第4項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

#### 1 報告に係る期間

2018年4月1日～2019年3月31日

#### 2 業務執行状況

##### (1) 理事会の開催

- 2018年度第1回理事会…2018年5月26日(12名)～27日(12名)
  - ・2018年度事業計画及び予算案
  - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第5回総会開催について 等
- 2018年度臨時理事会…2018年6月23日10:00～(12名)
  - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第5回総会について
  - ・第62回鳥取県ろうあ者大会について 等
- 2018年度臨時理事会…2018年6月23日16:00～(12名)
  - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事長選出について
  - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会担当理事選出について 等

○2018年度第2回理事会…2018年7月22日（12名）

- ・2018年度予算の見直しについて
- ・外部団体委員委嘱の変更について 等

○2018年度第3回理事会…2018年11月17日（13名）～18日（13名）

- ・会員資格審査について
- ・賛助会員入会の承認について 等

○2018年度第4回理事会…2019年3月16日（14名）～17日（14名）

- ・2019年度事業計画及び予算案について
- ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会定款変更について 等

(2) 会議及び行事出席等

日程	行事名	内容	会場	備考
4月 5日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
4月 9日(月)	平成30年度鳥取県立鳥取聾学校入学式	来賓	県立鳥取聾学校	下垣理事長
4月 10日(火)	米子市長面談(全国ろうあ者大会・手話言語条例)	面談	米子市市役所市長室	下垣理事長
4月 10日(火)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅱ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4月 10日(火)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	県民ふれあい会館	代理 岡嶋副理事長
4月 11日(水)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅱ)	開講式挨拶	県立福祉人材研修センター	下垣理事長
4月 12日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4月 13日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援登録者委任状辞令式	委任状辞令式	鳥取県中部聴覚障がい者センター	下垣理事長
4月 19日(木)	東部圏域聴覚障がい者生活支援事業日中活動	挨拶	さわやか会館	下垣理事長
4月 21日(土)	平成30年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定選手・団体認定証授与式	来賓	白兔会館	下垣理事長
4月 25日(水)	2018年度手話を広める知事の会総会・手話言語フォーラム(東京)	出席	参議院議員会館	下垣理事長
6月 4日(月)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
6月 4日(月)	鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	会議	倉吉市上井公民館	下垣理事長
6月 23日(土)	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 第5回総会	会議	県民ふれあい会館	代理 岡嶋副理事長
6月 24日(日)	第62回鳥取県ろうあ者大会	挨拶	県民ふれあい会館	代理 岡嶋副理事長
8月 5日(日)	ろう教育を考える集い	挨拶	倉吉市交流プラザ	代理 岡嶋副理事長
8月 8日(水)	秋篠宮家の長女眞子様 聴覚障害者就労継続支援センターなどを視察	挨拶	米子市	代理 岡嶋副理事長
8月 20日(月)	手話パフォーマンス甲子園 応援自動販売機設置除幕式	来賓	米子コンベンションセンター	下垣理事長
8月 26日(日)	聴覚障がい者福祉研修会	挨拶	ヴィレステひえづ	下垣理事長
8月 28日(火)	平成30年度県民総合福祉大会	来賓	米子コンベンションセンター	代理 岡嶋副理事長
9月 27日(木)	鳥取県障害者社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長
10月 3日(水)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	県民ふれあい会館	代理 岡嶋副理事長

10月 4日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
10月 4日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
10月 4日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	下垣理事長
10月 6日(土)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	来賓	ANA クラウンプラザホテル米子	下垣理事長
10月 7日(日)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園本大会	挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
10月 9日(火)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	県民ふれあい会館	代理 岡嶋副理事長
10月 11日(木)	平成30年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	下垣理事長
10月 25日(木)	平成30年度第1回鳥取県社会福祉審議会	会議	とりぎん文化会館	下垣理事長
10月 26日(金)	米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
10月 30日(火)	平成30年度手話通訳者養成講習会(通訳Ⅱ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
10月 31日(水)	平成30年度手話通訳者養成講習会(通訳Ⅱ)	閉講式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
11月 12日(月)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	閉講式挨拶	倉吉市上井公民館	下垣理事長
11月 29日(木)	第59回鳥取県身体障害者福祉大会	来賓	とりぎん文化会館	下垣理事長
11月 30日(金)	平成30年度要約筆記者養成講習会(西部)	閉講式挨拶	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	下垣理事長
12月 1日(土)	平成30年度要約筆記者養成講習会(東部)	閉講式挨拶	県立福祉人材研修センター	下垣理事長
12月 2日(日)	2018年度幹部養成研修会	出席	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
12月 5日(水)	平井伸治氏への知事継続要請	要請	鳥取県庁	下垣理事長
12月 9日(日)	2018年度とっとり手話まつり in みささ	出席	三朝町総合文化ホール	下垣理事長
12月 18日(火)	公明党银杏議員面談	面談	公明党鳥取県本部	下垣理事長
12月 19日(水)	全国ろうあ者体育大会実行委員会行政挨拶	行政挨拶	鳥取市・倉吉市・北栄町	下垣理事長
12月 20日(木)	全国ろうあ者体育大会実行委員会行政挨拶	行政挨拶	米子市役所第2庁舎	下垣理事長
12月 21日(金)	鳥取県議会稲田議長面談	面談	稲田議員事務所	下垣理事長
1月 11日(金)	中部聴覚障がい者生活支援事業	新年頭挨拶	倉吉市成徳公民館	下垣理事長
1月 29日(火)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会	会議	鳥取県庁議会棟	下垣理事長
2月 1日(金)	平成30年度米子市人権教育推進会議	会議	米子市役所	下垣理事長
2月 2日(土)	自由民主党合同議員新春懇談会	出席	米子ワシントンホテル	下垣理事長
2月 3日(日)	公明党新春の集い	出席	米子ワシントンホテル	下垣理事長
2月 7日(木)	平成30年度第2回鳥取県社会福祉審議会委員会	会議	とりぎん文化会館	下垣理事長
2月 13日(水)	米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所本庁舎	下垣理事長

3月 3日(日)	第34回耳の日記念集会	挨拶	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	下垣理事長
3月 5日(火)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
3月 5日(火)	平成30年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
3月 7日(木)	平成30年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	閉講式挨拶	人権交流プラザ	下垣理事長
3月 7日(木)	平成30年度手話通訳者養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
3月 7日(木)	平成30年度手話通訳者養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
3月 8日(金)	平成30年度鳥取県立鳥取聾学校卒業証書授与式	来賓	県立鳥取聾学校	下垣理事長
3月 13日(水)	南部町災害時協定調印式	調印式	南部町役場	下垣理事長
3月 14日(木)	平成30年度修了証書・卒業証書授与式	来賓	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
3月 14日(木)	鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	会議	倉吉市上井公民館	下垣理事長
3月 20日(水)	鳥取県障害者社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長

#### 4. 事務局

##### ◎会議・行事報告

5月 12日(土) ～13日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会法人事務局	塚根監事、前島浩監事
5月 26日(土) ～27日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：12名
6月 23日(土)	臨時理事会	県民ふれあい会館	出席者：12名
6月 23日(土)	2017年度第5回総会	県民ふれあい会館	出席者：40名 委任：99名
6月 23日(土)	臨時理事会	県民ふれあい会館	出席者：12名
6月 23日(土) ～24日(日)	第62回鳥取県ろうあ者大会	県民ふれあい会館	参加者：179名
7月 22日(土)	第2回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：12名
8月 5日(日)	第3回鳥取県ろう教育を考える集い	倉吉交流プラザ	参加者：82名
8月 26日(日)	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	ヴィンステひえづ	参加者：46名
9月 15日(土)	全国手話検定試験受験者のための学習セミナー	伯耆しあわせの郷	参加者：10名
10月 6日(土) ～7日(日)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	米子コンベンションセンター	来場者：約2,000名
10月 13日(土) ～14日(日)	第13回全国手話検定試験2・3・4・5級	鳥取大学医学部	参加者：129名
10月 20日(土)	第13回全国手話検定試験1級・準1級	鳥取大学医学部	参加者：7名
11月 17日(土) ～18日(日)	第3回理事会	伯耆しあわせの郷	17日出席者：13名 18日出席者：13名
11月 23日(金・祝)	第8回鳥取県ろうあ者将棋大会	伯耆しあわせの郷	参加者：15名
12月 2日(日)	幹部養成研修会	伯耆しあわせの郷	参加者：28名
12月 9日(日)	2018年度とっとり手話まつり in みささ	三朝町総合文化ホール	参加者：166名

1月13日(日)	新年会	国民宿舎水明荘	参加者：45名
2月17日(日)	2018年度職場での情報保障を考える集い	伯耆しあわせの郷	参加者：45名
3月3日(日)	第34回耳の日記念集会	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	参加者：156名
3月16日(土) ～17日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	16日出席者：14名 17日出席者：14名

### ◎出張報告

4月17日(火)	平成30年度山梨県手話通訳者、要約筆記者等研修会	山梨県	石橋事務局長
4月25日(水)	手話を広める知事の会 総会・手話言語フォーラム	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事) 下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局長次長・中江職員・中嶋職員
6月8日(金)	全日本ろうあ連盟評議員会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事) 岡嶋副理事・戸羽理事・西山理事 徳岡理事
6月8日(金)	2018年度全国福祉担当者会議	大阪府	戸羽事務局長次長
6月14日(木) ～15日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会2018年度総会及び全国聴覚障害者情報提供施設大会	福島県	石橋事務局長・戸羽事務局長次長・ 小林辰職員
7月1日(日)	四国ろう者のつどい	愛媛県	石橋事務局長
7月29日(日)	三団体合同研修会	福島県	石橋事務局長
8月18日(土)	2018年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	沖縄県	戸羽事務局長次長
8月24日(金)	2018年度ろう教育担当者会議	富山県	徳岡理事
9月20日(木) ～23日(日)	第52回全国ろうあ者体育大会 in さいたま	埼玉県	下垣理事長・岡嶋副理事長・石橋事務局長 ・戸羽事務局長次長・前島理事・徳岡理事・ 西山理事・澤田理事・細田職員・中江職員・ 山根職員・伊藤職員・尾田職員・福本尚職員 ・須崎職員・能見職員
11月2日(金) ～4日(日)	2018年度全日本ろうあ連盟機関紙学校	愛知県	西川職員
1月26日(日)	全国労働担当者会議	岐阜県	尾田職員
1月27日(日)	デフスポーツネットワーク会議	東京都	岡嶋副理事長
2月1日(金)	鳥取県におけるアイドラゴン・4の拡大について	大阪府	石橋事務局長・西山理事
3月10日(日)	美作ろうあ協会講演会	岡山県	戸羽事務局長次長

### ◎会議・行事報告(外部団体等)

4月14日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・戸羽事務局長次長
4月21日(土)	中国地区ろうあ連盟文化部会議	岡山県	岡嶋副理事長(中国ろう連監事)
4月23日(月)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーサル審査会	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
4月24日(火)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
4月24日(火)	第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園番組制作および広報業務に係る公募型プロポーサル審査会	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
5月6日(日)	中国地区ろうあ連盟会計監査会	岡山県	岡嶋副理事長(中国ろう連監事)

5月10日(木)	鳥取県障がい者芸術、文化活動推進委員会	鳥取県立図書館	前島理事
5月19日(土) ～20日(日)	第10回中国・四国地区ろうあ者体育大会・第18回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	香川県	戸羽事務局次長(中国ろう連理事長)
5月23日(水)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月24日(木)	障害者放送協議会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
5月31日(木)	放送事業者との意見交換会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月6日(水)	鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・尾田職員
6月7日(木)	2018年度全日本ろうあ連盟理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月9日(土)	第66回全国ろうあ者大会演劇祭典	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月10日(日)	第66回全国ろうあ者大会式典	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月13日(水)	平成30年度第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会	県立鳥取聾学校	岡嶋副理事長
6月20日(水)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月21日(木)	立憲民主党ヒアリング	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
6月22日(金)	知事との面談	鳥取県庁	岡嶋副理事長・石橋事務局長
6月27日(水)	平成30年度第1回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会	県立鳥取聾学校ひまわり分校	西山理事
7月3日(火)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月5日(木)	第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	米子コンベンションセンター	戸羽事務局次長
7月11日(水)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月14日(土)	演劇会議セミナー	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月15日(日) ～16日(月)	2018年度全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月17日(火)	中央交渉	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月18日(水)	障害者放送協議会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月21日(土)	4団体会議	県立倉吉体育文化会館	岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
7月28日(土)	中国地区ろうあ連盟第1回5県代表者会議	広島県	戸羽事務局次長(中国ろう連理事長)
7月31日(火)	鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2018第1回実行委員会	米子サン・アビリティーズ	西山理事
8月1日(水)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障コーディネーターチーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
8月1日(木)	鳥取県障がい者芸術、文化活動推進委員会	鳥取県庁、特別室	前島理事
8月2日(木)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月12日(日)	西日本豪雨被災視察	岡山県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月17日(金) ～19日(日)	第51回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in 沖縄～	沖縄県	石橋事務局長(全日ろう連理事)



8月25日(土)	第35回全国高校生手話スピーチコンテスト	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月28日(火)	全国ろう学生懇談会との懇談会、文部科学省協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月28日(火)	平成30年度県民総合福祉大会	米子コンベンションセンター	岡嶋副理事長
8月31日(金)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
8月31日(金)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障コーディネートチーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
9月12日(水)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月23日(日)	手話言語の国際デー記念イベント	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
9月26日(水)	鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2018第2回実行委員会	米子サン・アビリティーズ	西山理事
11月5日(月)	第1回障害者施策推進協議会	倉吉セントパレス	諸家理事
11月6日(火)	鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2018第3回実行委員会	米子サン・アビリティーズ	西山理事
11月10日(日)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月24日(水)	舞立政務官との面談、厚生労働省協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月27日(土)	4団体会議	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
10月28日(日)	全国手話言語市区町長会手話劇祭	福島県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月31日(水)	全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画製作委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月10日(土)～11日(日)	2018年度全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月12日(月)	旧優生保護法記者会見、バリアフリー法及び関連施策の在り方に関するPT会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月20日(火)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた第12回オリ・パラ障害者文化芸術ネットワーク会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月20日(火)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた第11回オリ・パラ障害者文化芸術ネットワーク会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月22日(木)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
11月22日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障コーディネートチーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
11月26日(月)	ベルギー文化大臣、使節団との面談	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月27日(火)	手話言語法制定推進運動本部会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月5日(水)	平井伸治氏への知事継続要請	鳥取県庁	下垣理事長・石橋事務局長
12月6日(木)	強制不妊手術等対策チーム会議	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月7日(火)	鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2018第4回実行委員会	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	西山理事
12月12日(水)	全国聴覚障害者教職員協議会との懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月13日(木)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月21日(金)	鳥取県障がい者芸術、文化活動推進委員会	鳥取県庁、特別室	前島理事

12月21日(金)	鳥取県議会稲田議長面談	稲田議員事務所	下垣理事長・石橋事務局長
1月10日(木)	文化庁との面談	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月11日(金)	手話言語条例を考える行政担当者学習会	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月12日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・戸羽事務局次長
1月19日(土)	手話奉仕員養成担当講師リーダー養成ブロック研修会	広島県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月19日(土)	中国地区ろうあ連盟第2回5県代表者会議	岡山県	戸羽事務局次長
1月20日(日)	中国地区ろうあ連盟第2回運営委員会	岡山県	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽事務局次長・徳岡理事
1月21日(月)	全国聾学校校長会との懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月22日(火)	文部科学省との協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月27日(日)	手話サークル・手話学習グループ研修会	米子市文化ホール	徳岡理事
1月28日(月)	鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・尾田職員
1月31日(木)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月5日(火)	NHK放送番組検討委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月6日(水)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月10日(日)	福岡市ろうあ協会幹部養成研修会	福岡県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月17日(日)	鹿児島県手話言語条例学習会	鹿児島県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月18日(月)	手話言語法制定推進運動本部会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月22日(金)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月22日(金)	第4回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
2月23日(土)	強制不妊手術等対策チーム会議	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月25日(月)	平成30年度第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会	県立鳥取聾学校	岡嶋副理事長
2月28日(木)	平成30年度第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会	県立鳥取聾学校ひまわり分校	西山理事
3月6日(水)	参議院政策審議会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月7日(木)	内閣府との協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月8日(金)	総務省との協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月9日(土)～10日(日)	2018年度全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月13日(水)	鳥取県障がい者差別解消支援地域協議会	鳥取県庁	戸羽事務局次長
3月20日(水)	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月22日(木)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた第13回オリ・パラ障害者文化芸術ネットワーク会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)

## 2018 年度理事会出席表

【任期 2016 年 7 月～2018 年 6 月】

	役 職	氏 名	第 1 回		臨時
			5 月 26 日	5 月 27 日	6 月 23 日
1	理 事 長	下垣 彰則	出	出	欠
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出
5		西山 繭子	出	出	出
6		前島 和雄	欠	欠	出
7		諸家 紀子	出	出	出
8		徳岡 英一	出	出	出
9		三輪 裕貴	出	出	出
10		谷崎 秋恵	出	出	出
11		米原 義郎	出	出	出
12		前島 浩二	欠	欠	欠
13	監 事	塚根 隆	出	出	出
14		山岡 亮子	出	出	出

【任期 2018 年 7 月～2020 年 6 月】

	役 職	氏 名	臨時	第 2 回	第 3 回		第 4 回	
			6 月 23 日	7 月 22 日	11 月 17 日	11 月 18 日	3 月 16 日	3 月 17 日
1	理 事 長	下垣 彰則	欠	欠	出	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出	出	出	出
5		西山 繭子	出	出	出	出	出	出
6		前島 和雄	出	出	出	出	出	出
7		諸家 紀子	出	出	出	出	出	出
8		徳岡 英一	出	出	出	出	出	出
9		澤田佳菜子	出	出	出	出	出	出
10		三輪 裕貴	出	欠	出	出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	出	出	出	出
12		米原 義郎	出	出	欠	欠	出	出
13	監 事	塚根 隆	出	出	出	出	出	出
14		前島 浩二	欠	出	出	出	出	出